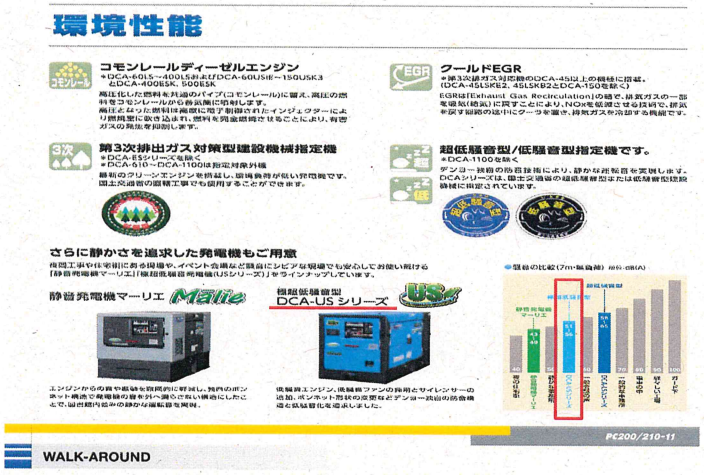
■ 参考機器

発電機



バックホウ
1

バックホウ
2

■s.工事に伴う騒音・振動等の対策に関する説明書

・低騒音型、低振動型の機器の採用

騒音クラス

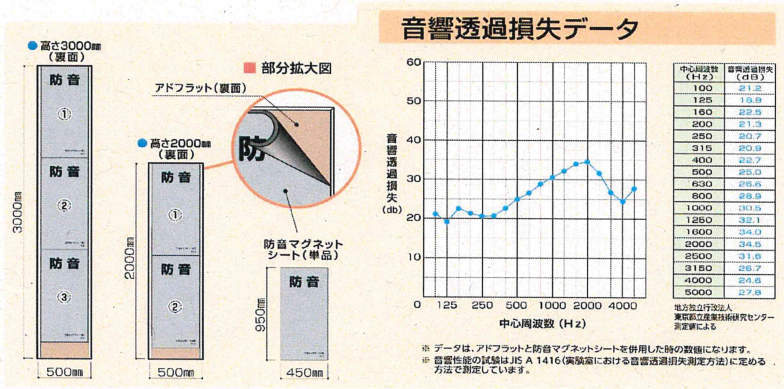
- 建築現場　90dB
- 電車内　80dB
- 騒々しい街頭　70dB
- 洗濯機　60dB
- 静かな事務所　50dB
- 図書館内　40dB
- 深夜の郊外　30dB

1.発電機を使用する場合は、超低騒音型（60dB～50dB）の採用を推奨します

2.周囲の環境に配慮し、国土交通省 超低騒音型建設機械を採用
尚、超低騒音型建設機械は燃料消費を抑えた環境に優しいオートアイドルストップタイプとします（2020燃費基準達成建設機械★★★）

3.ブレーカを使用する場合は、超低騒音油圧ブレーカを採用することで低振動化を図ります
（「NETIS活用促進技術」登録機器の採用）

4.騒音漏れを緩和する、防音マグネットシート貼りの仮囲いを推奨します
仮囲いパネル+防音マグネットシート貼り参考データ



中心周波数（Hz）	音響透過損失（dB）
100	21.2
125	18.9
160	22.5
200	21.3
250	20.7
315	20.9
400	22.7
500	25.0
630	26.6
800	28.9
1000	30.5
1250	32.1
1600	34.0
2000	34.5
2500	31.6
3150	26.7
4000	24.6
5000	27.9

地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター
測定値による